

貸切バス 新型コロナウイルス感染防止対策



観光事業部 貸切課
2020年7月31日

乗務員の感染防止対策①

■ 出社前・点呼時の検温/健康管理の実施

点呼場では運行管理者とドライバーの間にビニールシートを設置し、飛沫等による接触を防止しております。

■ 乗務員のマスク着用義務付け



乗務員の感染防止対策②

■ 事務所毎日の清掃・消毒

手で触れる頻度が高いドアノブ・受話器・机の上などを重点的に消毒実施しております。

■ 乗務前・休憩中の手洗いうがいの実施



バス車内の感染防止対策①

■ 車内の消毒

一運行ごとに客席、手すり等の消毒を行っております。

■ 消毒液の積込

乗降口に手指消毒用の次亜塩素酸水を設置しており、常時ご利用いただけます。



バス車内の感染防止対策②

■ 非接触型体温計の積込

運行に際してお客様からのご要望に応じて非接触型体温計の積込・ご利用が可能です。

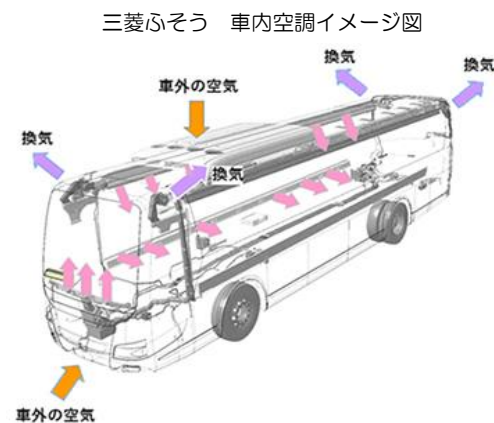
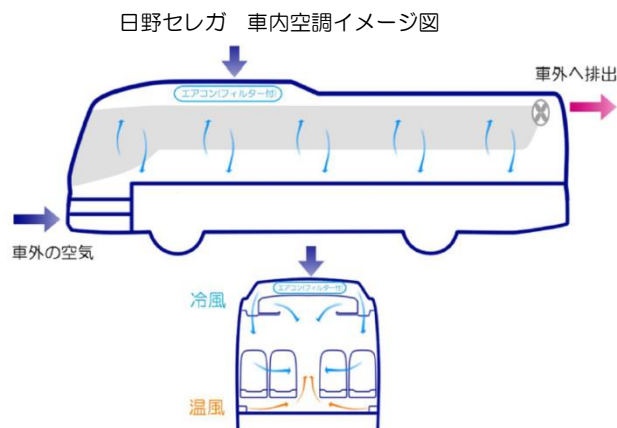
■ 空間除菌器（噴霧器）の設置



バス車内の換気①

■ 運行中「外気導入モード」を使用して換気を実施しております。

前方と屋根上のエアコンから新鮮な空気を取り入れることで、5分程度で車内の空気が入れ替わります。



※各メーカーの現行モデルの社内換気能力に関する公開情報

日野（動画あり）<https://www.hino.co.jp/corp/news/2020/20200702-002655.html>

三菱（動画あり）https://www.mitsubishi-fuso.com/oa/jp/information/COVID-19_measure_sightseeing_bus/index.html

バス車内の換気②

- 運行途中の休憩時には、乗降口・一部客席窓を開けて換気を行います。
お客様からのご要望があれば、窓を開けた状態での運行も可能です。

